

中京中だより

学校通信 No. 9 通巻195号
令和5年1月30日

2月



『贈る言葉』

3年生にとっては、中学校生活もあとわずかです。また、1、2年生にとっても今年度の学校生活もあとわずかになってきました。そこで、みなさんに、今日は、高村 光太郎さん（たかむら こうたろう）の『道程』という詩を紹介します。

日	曜	2月の行事予定	給食
1	水	完全下校17:30 代議・専門委員会④	○
2	木	2,3年性に関する指導（6限）	○
3	金	1組校外学習	○
4	土		
5	日		
6	月		○
7	火		○
8	水		○
9	木	3年私学入試事前指導（5限） ふれあい探検in中京	○
10	金	3年私学入試（4限後放課）	○ 3年×
11	土	3年私学入試 建国記念の日	
12	日		
13	月		
14	火		○
15	水	3年公立前期選抜事前指導（6限） 1組宿泊学習	○
16	木	3年公立前期選抜（4限後放課） 1組宿泊学習	○ 3年×
17	金	1・2年テスト前学習会 3年公立前期選抜 1組校外学習	○
18	土		
19	日		
20	月	1・2年テスト前学習会	○
21	火	1・2年第5回定期テスト①	× 3年○
22	水	1・2年第5回定期テスト② 3年午前中授業 公立前期選抜合格発表	× 3年○
23	木	天皇誕生日	
24	金	1・2年第5回定期テスト③ 部活再登校14:30	× 3年○
25	土		
26	日		
27	月		○
28	火		○

小さな巨匠展

1・2年テスト前部活動停止

僕の前に道はない
僕の後ろに道はできる
ああ、自然よ
父よ
僕を一人立ちにさせた廣大（こうだい）な父よ
僕から目を離さないで守る事をせよ
常に父の氣魄（きはく）を僕に充たせよ
この遠い道程のため
この遠い道程のため

この作品のタイトルは『道程（どうてい）』です。その意味を国語辞典で調べると、「ある地点にたどり着くまでのみちのり」という意味が出てきます。詩の内容はタイトルにふさわしく、今まさに「ある地点」へと歩みだそうとする人の決意が、高らかに謳（うた）いあげられています。

高村光太郎は詩人であり、彫刻家・画家でもあります。高村光太郎の父は、東京上野公園にある西郷隆盛像の作者です。高村光太郎は詩集『智恵子抄』（ちえこしょう）や『道程』が有名で、詩人のように思われがちですが、生涯を通して彫刻家でした。

『道程』は、とてもシンプルで力強い詩です。「僕の前に道はない」の出だしは、自分はだれかと同じ道は歩まないんだと言い切っています。そして「僕の後ろに道はできる」と言っています。言い切ることで、自分が新しい何かを切り開いていこうとする強い意志を感じます。また、最後に「この遠い道程のため」を2回くり返すことで、これから成し遂げようとしていることは、とても大変なことだということを訴えています。

壮大な決意表明が「道程」という詩の意味だと思います。生徒のみなさんも、遠い道のりである1回限りの人生を覚悟と決意を持って歩んでください。

教頭 筒井 清之

3月の予定

- 10日(金) 3年生を送る会
- 15日(水) 第74回卒業証書授与式
- 20日(月) 修了式

進路関係

- ◆2日(木) 公立中期一括出願
 - ◆8日(水) 公立中期学力検査
 - ◆17日(金) 公立中期合格発表
 - ◆23日(木) 公立後期学力検査
 - ◆27日(月) 公立後期合格発表
- 離任式は3月30日(木)の予定です



『避難訓練』 1月11日(水)

1月11日(水)6限 避難訓練を行いました。今回は地震発生を想定し、行いました。今年度は、久しぶりに全校生徒が避難しての訓練でした。みんな真面目に机の下に入り、避難も素早くできていました。阪神淡路大震災から、今年で28年が経ちます。近い将来、再び大きな地震が起こるのではないかと心配されています。この機会に、防災について家族で話し合ってみてください。



R4年度 生徒アンケート(12月)

	質問項目	12月実現度	7月実現度
1	学校に来るのが楽しいですか。	5.6	5.5
2	あいさつはできていますか。	5.7	5.4
3	部活動は楽しいですか。	5.6	5.5
4	積極的に清掃活動に参加できましたか。	5.9	5.8
5	家族と将来(進路)のことを相談できていますか。	5.0	4.7
6	学校からのプリント(学校だよりなど)は確実に家の人に渡すことができましたか。	5.3	5.2
7	授業は、わかりやすいと思いますか。	5.5	5.4
8	毎日の授業で、学力がついていると思いますか。	5.0	5.3
9	先生と気軽に話したり、困ったことを相談できましたか。	5.2	5.3
10	毎日、朝食を食べていますか。	6.3	6.3
11	家で学校の授業の予習、復習などをしていますか。(塾などは含まない)【3日以上…4 2日…3 1日…2 全くしない…1】	3.8	4.2
12	家で毎日何時間くらい勉強していますか。(塾などを含む)【1時間30分以上…4 1時間…3 30分…2 ほとんどしない…1】	5.0	5.0
13	携帯電話、スマートフォンを使うとき、保護者の人との約束を守っていますか。	5.1	4.9
14	家で読書(マンガ・雑誌を除く)を週に何日していますか。【3日以上…4 2日…3 1日…2 ほとんどしない…1】	3.2	3.3
15	学校でいやな思いをしたとき先生に、相談できていますか。	5.0	5.0

アンケート結果から

全校生徒を対象に15の項目に対して4段階で評価してもらいました。「よく出来ている」を7点、「大体出来ている」を5点、「あまり出来ていない」を3点、「出来ていない」を1点で計算をしました。色がついている項目が平均点(5.2)以上です。

結果は全体として、今年度7月実施の生徒アンケートとほぼ大きくは変わっていません。その中で評価できる点は、あいさつができるや朝食を食べているなどの生活習慣がしっかりと確立されており、授業に対する満足度や部活動や清掃活動に対する姿勢についても、高い実現度を示していることです。

しかし、今年度の7月にも課題として挙げた予習・復習にける時間や読書時間が少ないことなどは、まだまだ不十分であり、課題であると言えます。

中京中学校としては、さらに家庭での予習・復習をより充実させるため、家庭学習の取組や日々の朝読書、図書館教育活動に取り組んでいきたいと思っております。また、ICT機器を上手く活用しながら、自ら進んで課題を設定し、学びに向かう力を身につけさせる取組を進めていくことが大切であると考え、日々の教育活動を推進していきたいと思っております。

連絡

卒業証書の割り印(証書の上の印/右図の○の印)について、京都市教育委員会の方針に基づき、本年度から省略いたします。

割り印は、卒業証書と卒業証書台帳(卒業生の一覧が記録される帳簿)の関連を証明するため、2つの紙面にまたがらせて押す印鑑です。

押印に法令等の定めはなく、卒業証書と卒業証書台帳の関連も番号や氏名等で関連を証明できるため、押印作業の手間や、今後の台帳の電子化等も見据え、本年度より、全市統一で割り印を省略することとなったものです。

